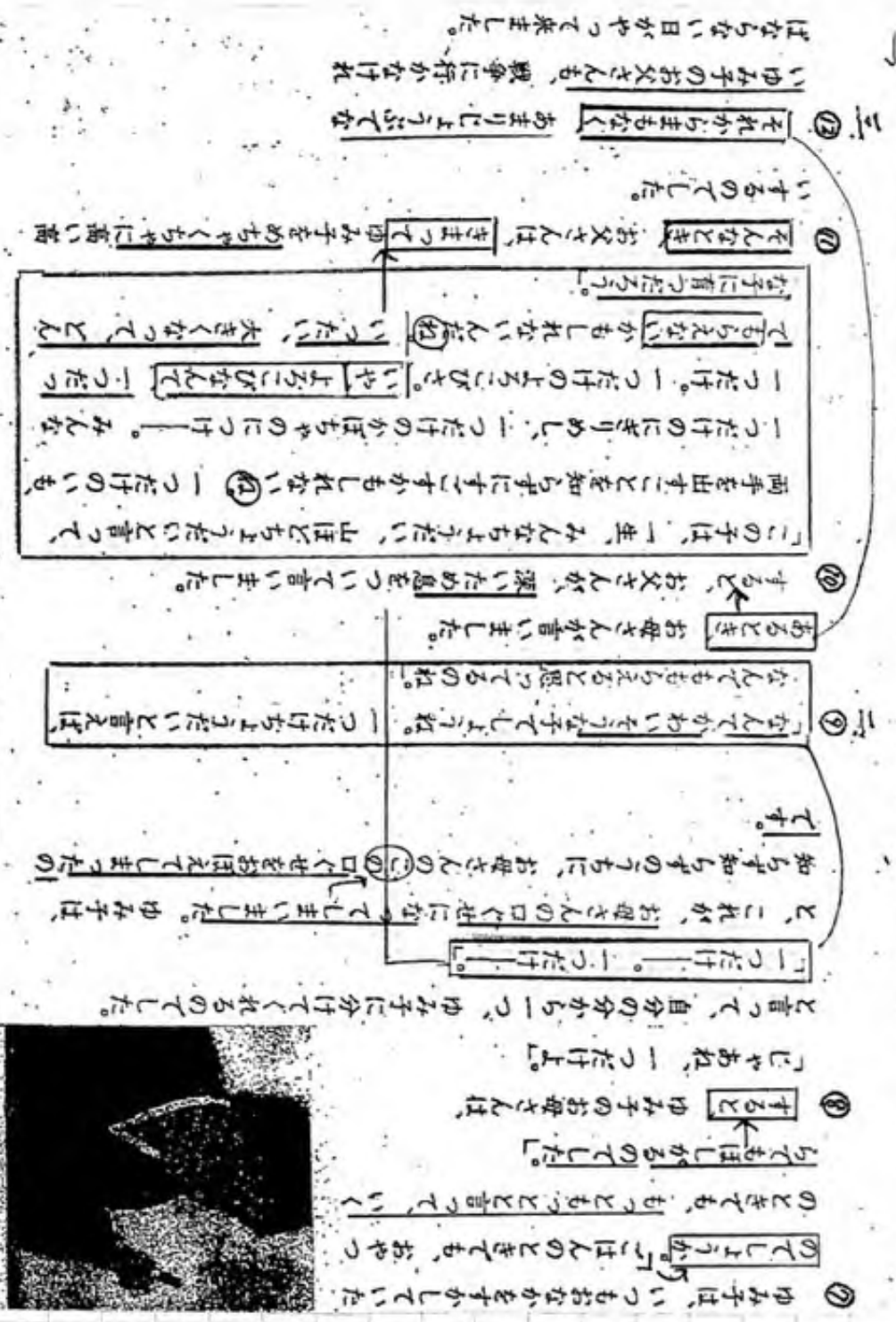


「一ツの花」二場面(3・4年)授業記録(1/分)

清瀬川、後藤ひびみ

1 教材の構造(1/ク現在)



2 教材解釈 ⑦~⑫段落 (1/ク現在)

お父さんが、きまったら、ゆみ子をめっちゃくちゃに高い高いするときに
 ある。ゆみ子を喜ばせるためだけに、めっちゃくちゃに高い高いするときは
 なく、大きくなったら、ゆみ子の将来に不安をもちたときに必ず
 する必要がある。この時も深いため息と共に不安におそわれた。
 では、必ず「不安になる」といふときとは、どういう時なのか。

それは、お父さんが話したときも、お母さんが話したときも
 なく、ゆみ子が「一ツだけ」が口ぐせに言い続けたときもある。
 お母さんは「一ツだけ」が口ぐせに言い続けたときも
 なくお父さんが話したときも、覚えてしまったゆみ子を「おんて
 かわいそう」と辛く感じていた。(できるなら、そんな言葉を言わないで
 ほしいが、どうしてもあげられなかった。たぶん手元をいかに与えること
 はできない。)

お父さんも、この言葉を聞いたたび、父親として何もできないう悔しい
 や苦しみを感じていた。だから、「一ツだけ」の言葉を忘れるくら
 いの、高い高いをして、ゆみ子をあげた。
 こうするまで、ゆみ子の「一ツだけ」は、一時的に止まり、できれば
 聞きたくない、お母さんの辛さを癒すことができた。「一ツだけ」
 を聞かなくなれば、不安になるお父さんにはなうわい。なので、お母
 さんは「一ツだけ」を聞かなくなると思っていた。「一ツだけ」
 を止めるためのめっちゃくちゃに高い高いを見ているのは、心
 苦しかった。

3 展開案について

大問題 <4場面>
 なぜお父さんは花をあげ、花を見て笑い
 何も言わずに行ってしまったのか。(高い高いで「あせび」)

<一・二場面>

追求課題
 そんなとき、お父さんが、きまったら、ゆみ子を
 めっちゃくちゃに高い高いする理由は?

- ① ゆみ子をすく喜ばせたいから
- ② 自分から心配をされたから
- ③ ①②以外

◎ 子ども達の疑問 「なぜおちくちみに高い高いをするのか」を大事にする方向で、氣にさせること、変えたいと思うことを伝え合う。

・「めちやくちみやを調べたら、「めちやくちみに」もあつた。
・めちやくちみにしちやくた、正しい高い高いをしてる状態。

15:45~
T₁₄ どこが変? (Tどこが変?) だっておみ子が...

T₁₇ まおおちくちやくてる

T₁₈ こんなと言つた後にきまつておみ子で、青いてある
T₁₅ そんなおときにきまつて... 何が変?(Cこうはやく)

T₁₉ おちくちと言つて
T₁₁ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₂₀ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

T₁₆ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₁₆ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

T₁₇ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₁₇ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

T₁₈ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₁₈ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

T₁₈ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₁₈ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

T₁₉ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₁₉ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

T₂₀ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₂₀ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

T₂₀ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい
T₂₀ 高い高いと、お父さんの話が関係があまりないかたい

子ども達は
なるいらい
た入口から
入つて来た
かった。

(19:12~)

T₂₃ この時には分かつてるのかおあ

T₂₄ 9分ちかうと思つたよ、さいごだから おおめに

T₂₁ おおめのどのうう 気持ち

T₂₅ おおめのさびしい 気持ち (T おおめでさびしかった)

T₂₄ 同じ (T 同じおあ、さいごたもね)

⑤ T₂₁ さいごで おおさん 分かつて、たんだか (T おあ) まもちく 競争に行かたければ、たどら 知つてたんだか?

T₂₂ それどう問題にはらない? この時には分かつてたのか

T₂₈ 分かつてたと思つた、え-分かつたかい

T₂₃ さいごだから、言うんだら、行くこと分かつてるんだか

T₂₉ ① (さいごだから、おあおれでさびしくて) たら、分かつて いるけれど、①か 分かつたかい。

T₂₄ ああ、私はお、
さいごが近かつた。 ①さいごで、おあおれさびしくて
いることは分かつてると思つた。まもちくで書いてある。

T₃₀ 競争にはいかけければ、たどらたかい 日つてある。
何日かたつてたから

T₂₅ そうだね、その後何日かたつて、Tまもちくよつて、さあ
やちん言わなかつた?

T₃₁ 「まもちく」は あつた日か... 書いて書いた
ほう、それは いんじんたかい、もう最後の日か近
かつて、最後の日は近かつた。おあおれは分

T₂₆ さいごは おおれが近かつた。これか言正誤ね、お父
さんは おおれが近かつた。これか言正誤ね、お父
さんは おおれが近かつた。これか言正誤ね、お父

T₂₇ なるほど、さあ、違ふ意見はある? さき、さあ
ちん、また分かつた、言つたじん、他の意見
ある?

(22:20~)

T₂₇ なるほど、さあ、違ふ意見はある? さき、さあ
ちん、また分かつた、言つたじん、他の意見
ある?

T₂₇ なるほど、さあ、違ふ意見はある? さき、さあ
ちん、また分かつた、言つたじん、他の意見
ある?

△ 2学期のぶかに
友入聞けたく
た、ているのに
教師ズルー
(私に言わぬに
友達に聞いて、
か言えぬわい。)

・ 時の系列を
おさえておく。
・ 他の意見(傍)
でいいので
しり出す。

(11:54)

T51 い、たい、どんな子に育つだろう、と言ったよね。や、ほい。

T51 元気がうつる、というの

T51 あ、お父さんとお母さんの関係ね。(△ どのくらいか 深掘りせず、すぐ教師が笑、してしまう)

T52 甲子とお母さんを楽しませる、というの、元気がうつる。

T50 ああ - (△ 反応も教師がかわる)

T53 お母さんか? なんてかわいそうに予言して、言ってるから、元気がうつる。

T51 ああ、元気がうつるために (ここは、高い高いをした)

T54 斬りいね。 お母さんを元気がうつるため —— 大問題の

T54 みんなで笑って

T52 ちよとレベルが違だね - これ③どうする? ③ 7目的 選択肢 出現

T55 お母さんの「言ってるかわいそう」がわかるから、元気がうつるから、

T55 けい、文を見たら (前後文をさぐると?) 「一」がたいて、直して、

T55 とき、を考えると、お母さんが言ってきたとき (今やい)

T53 うーん、私が合わないところもあるけど、2200 考えが大事に出る

(14:21)

T55 10段落で、お母さんが言っていて、T53とよって、言ってるから、

T55 お母さんの言葉で「ため息をついた」。

T55 ああ、お母さんが言わなかった、ため息をついたか? かわい

T54 ⑨と⑩読んで

T54 ⑨と⑩書いてあって、

T50 「あ」とき、T53とよ、!

T55 あるとき、するとだから、お母さんが言わなければ

T51 お母さんが突然言ったから、すると、お父さんが

T52 深い、ため息をついた

T56 その通りだね、

どこで、
500 不安
い、心配のかけ
を出しておけ
よかったです。

(15:37)

T57 あるとき、お母さんが突然言ったから、お父さんが深い、ため息

T57 をついで、次に「かわいそう」をついたんだ。お母さん突然言っ

T57 たら、私も本当そう思う。これはお母さん今

T57 まだね... 心では思ってたかわいそう。言わなかった、

T57 これは... だから、お父さんはお母さんを元気がうつるから

T53 ③に変わる。

T56 あとは問題はこれだけ。一つだけ直して、このか

T54 やりとり ③

T56 やりとり、うちか、お母さんのためか、お父。これ①お父

T56 さんのために、は消していいんじゃない? 自分のため

T56 にはいい、消すか。

T55 お父さんは、全部家族のために、や、やる。

T55 「一」だけを甲子さんが直して、お父さんとお母さんの

T55 お母さんには、食べられないけれど、食べられる、お

T55 母さんを元気がうつるから、T53、家族がもっと暗く

T55 なるから、元気がうつるため。

T57 す、ねえ、ちゃんと大問題にもどって、もどって、えい

T57 ねえ、思う。

T57 あと、あ、きり (これはほねえ、この「きり」まで、よ

T57 T53とよき、と「そんなとき」を、ほ、きりさせたいと、

T57 大問題の答えが本当かどうか、分らないからね

T57 あと「一」だけ、との関係?

T57 「その時、なら、いいんだけど、その時、お母さんは

T57 甲子さんを「かわいそう」で、言っていて、それで、

T57 め、ちよと、ちよと、高い高い、したて書いてあれば、ね

T57 いう、大満足じゃない? こまて、いろいろ考えてきた

T57 から、T53で、「そんなとき」で書いてある。「さき、

T57 T53、これは一回読んでない気がする。

(17:58~)

② ああ〜作者に聞きたい、
 作者は まだ生きてますか
 201 じゃあ、聞きたい行きましょ〜
 T2 (聞きたい行かないで) 明日、カズミ(子)ましょ!

<1月2日分>
 ① 昨日の字がを生かして音読

② 大問題の選択版は、2つに分けることにした

① お母さんが、ある時、元気がいいから
 から 元気なうけるため — 2人
 ② 「一ツだけ」を直したい
 (これもひろかかると、ダメ)

③ 「そんなとき」とはどういうとき?

「お母さんがいいとき」という考えが、一時的に生
 れたが、やはり、前日と変わった
 母が「そんなとき」と言ってる、 — 2人
 父が「話した時」 — 0人
 X

その時では「いい」と「きまつて」がひろかかると、
 問題うけりからしていく。

④ 「きまつて何?」の話し合いは、昔書の意味を
 参考にして、様々な例文を出し合、て使いは
 横れさせようとする。 「きまつて」は、いつまであり、
 何度も起きていることであるが、「あるときの母の
 ことばがきつて、あんなに高い高い話したの
 読みがながいから捨てられたい子がいたの、
 「きまつて」の意味を最優先させる。
 ⑤ 「あるとき」は1回分だけ合わない。 何處に2人

△ 「そんなときは
 1回 じゃ、
 X おくと
 おかす。

⑥ 「あるとき」(父母が話した時)と「きまつて」(何處に)
 が 組み合わさるが、話した時以外が出てくる
 ので、図に書いてみよう提案する。

21:50

T3 きまつて、お父さんは どの子に育つのかって、お父さん
 どの気が持てる? どの子に育つのかって思うと、高い
 高い。お父さん どの気が持てる?

22:00 考えたり。(「一ツだけ」を直したい?)
 22:05 分かんない。お父さんの将来が分かんない。

T4 心配 (「一ツだけ」を直したい)

T5 心配とか将来の不安とか... その後に「お父さん
 どちらか高い高い話してる? だから「きまつて」
 ことは、不安に話してるが、何處もある、てこと。分かん
 ない。(さあ = お父さんこと)

T6 きまつて不安、心配に話してるのは?
 T7 お父さんの口で「せ、何處も言う口でせ。(「一ツだけ」
 一ツだけ、直したい)」

T8 あるとき、お母さんが「そんなとき」と言ってる、
 お父さんは、深い「お父さん」(図をききたか)

T9 心配が起きて高い高い話してる
 この心配は前にもあったら、高い高い話してる?

T10 うん、分かんない
 「きまつて」ってことは、同じお母さんか、あつた(うた)

T11 今、この(あるとき) 心配ね、前にも 心配は
 あつたの? (さあ、あつた!) 「きまつて」だからね、
 だから、高い高い話してるんかい? 1回話した
 だけ。お父さん高い高い話してるのは、お父さんあつた?

T12 「あるとき」は、お父さんが話してる高い高い
 話してるってこと? (さあ、ちがう!)

教師の
 メッセージが浅い

ここの話は
 考えられている

(37=15~)

T99 チカウおね、アムバビキと「アズビキ」はチカウおねね
何度か心配はあったのかなあ。ここ(アズビキ)は

一番、心配したよね (ここは「アズビキ」) の後、お父さん、
どこ行く? (ここは「アズビキ」) そうだね。この心配の後、
戦争行く日は近い? (うなづく) 言え換は?

① 段落と ② 段落、戦争に行くかお母さんが、日か
そうだね、それからまた行く、行く日かやってきた。
(図に入れる) ここに戦争に行く日か待つてる。

じゃあ、この心配は何で起きるのかわかる。
心配にはなるよ、あんな高い高いする。アズビキ、また
心配にはなるよが起きて、またお母さんに高い高い...
ては、この心配は何?

T96 ーつだけ、

T91 <かえり言てみた

T99 マミ子がは、ヨリ覚えて、ずと、ーつだけ、うて言、てる
から、心配する

(V2:1:15~)

T92 この心配は支持ち話しての初めでもしねえね。

じゃあ、ーつだけ、を聞くとお父さんは、心配には、
高い高いする。じゃあ、そんなとき、てんてん時?

T98 ーつだけ、を言、てる時

T93 さあ、こつち(大問題)もでるよ。じゃあ、なぜ、そんなとき
マミ子をおちくちく高、高いするのかわかる。

T94 お母さんが心配してるから。お母さんも、お父さんも、
マミ子の「ーつだけ」の口ぐせを心配してる。

T94 お母さんは、心配する。お父さんは?

T100 両方、心配

T95 ーつだけを聞くと、お父さんも、心配... じゃあ、これ(大問
題)の答え①や②)と、うたがらうかい?

△心配は

アズビキ

お母さん

アムバビキ

お父さん

アズビキ

子に与える心配

アズビキ

アズビキ

アズビキ

(4:00~)

T101 お母さんの心配をなくす。(T そうだと元氣になる)

T98 ーつだけは直らねえね、あんな高い高い、
T92 ーつだけは続くと、お母さんは元氣になる。

T97 ああ、高、高い、高い、高い、高い、高い、
かた、高、高い、高い、高い、高い、高い、
かた、高、高い、高い、高い、高い、高い、
かた、高、高い、高い、高い、高い、高い、

T103 楽しい! (T スリル満足ね)

T104 落ちた人なら、お母さん、お父さん、お父さん、
T98 そうね、ーつだけ、は直らねえね、あんな

T99 <高い高い、高い、高い、高い、高い、
T105 心配を、忘れる

T99 じゃあ、アズビキ、アズビキ、アズビキ、
T106 楽しく、楽しく、楽しく、楽しく、
T107 お父さん、心配は、何と、どう、している?

T107 ーつだけ、

T91 ーつだけ、お母さん、心配を、
T108 忘れる。(T マミ子も「ーつだけ、」を、
T102 お母さん、ーつだけ、お母さんが、
T109 楽しい、楽しい、楽しい、楽しい、
T103 マミ子が「ーつだけ、」と、言、てる時は

(7:37~) お母さんは、アズビキ、アズビキ、
T110 ああ、わがや、わがや、わがや、
T109 ああ、お母さんは、笑、てる、
T111 心配には、なる、
見せて、お母さん、

T95 じゃあ、お父さんは、ーつだけ、を、
高い高い、一生懸命、一生懸命、一生懸命、
そ、う、い、う、高い、高い、高い、
た、か、た、か、た、か、た、か、

(8:30~)

ニ₁₀₂ 知ってる。(わけ 知ってるからね)

T₉₆ 「一つだけ」を聞いて、心附くにはなるけど お母さんには?

C₁₁₃ お父さん

T₉₇ お父さんも 忘れたいからね。一つだけは、お父さん

も お母さんも 忘れたい言葉だよ。

一つだけを直すにはどうするの。何で言うんだよ?

C₁₁₄ 一つだけを 忘れさせたい。(T ああ-そうか)

T₉₈ これ(一つだけを直す) 残しておいておいたのは

T₉₉ じゃあ、お母さんは、お父さんが 一つだけを 聞き

たくはいのを知ってるんだね。

10:30~
C₁₁₅ 2人は 気持ちだけは分かる。(T ああ、言ってる)

C₁₁₆ 「一つだけ」は 正しい。(頻りに 笑ってるけど、心は 泣いてる。) 目で合図して。

T₁₀₀ ああ、この想像力 すごい。言ってる 一つだけを

聞いたときの お父さんと お母さん

S₁₁₉ 心の中は 泣いてるけど、ママが 見てないときは 泣いてる。

T₁₀₁ ああ、2人で 目元合図して、ああ 言ってる。心の中

で泣いてるの? 一つだけを聞いている。

じゃあ、お母さんと、お父さん、両方 悲しいけど

どちらが 先に 悲しくなると思う?

C₁₁₈ お母さん

T₁₀₂ 私も そう 思えるけどね。理由 ありますか?

C₁₁₉ 最初にお母さんが、一つだけを言うて、ずっと 泣いてるから

S₁₂₀ お母さんが 口くせに泣いて、ママが 口くせに

泣いてるし、お母さんが 一番 聞いている。

T₁₀₃ うーん、毎日 聞いているからね、私も そう 思う。

お母さんは、自分のせいで 覚えてるから、

思ってるよ。

△ 忘れたい?

聞きたい

△ 先に泣いて 忘れたい

(12:14)

T₁₀₄ それで、お父さんが 悲しくなることを 知ってる、言ってる

ことは? お父さんに 聞かせたいと思う?

C₁₂₁ 聞かせたくはない!

T₁₀₅ 聞かせたくはないからね、お父さん、一つだけを 聞いて

た方がいいよ。高い高いを ずっと 泣いて、あんなに 泣いて、

お母さんが 言うお父さん、忘れさせるために。

ニ₁₀₂ もしお父さんが、ママも、一つも 高い、高いを ずっと 泣いてるから。

(12:58~)

T₁₀₆ 三つ子の 高い高いは、あ、止まらせないよ、お父さん?

どう、お母さん 泣いて、イメージ ぶ壊さるん?

さき、お母さん 泣いて、一つだけを 聞いた

し、お母さん、悲しい顔 見て、お父さんは

お母さんを 元気づけた。(チキム)

ニ₁₀₃ そう、泣いて、お父さん、さ、お母さん、お母さん、

私、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、お母さん、

△ 悲しく? → 不安、心配